

家庭数配布

さいたま市立宮原小学校

学校だより



平成30年5月1日
第2号

学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成
・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-102-6
TEL048-664-5153 FAX048-664-8989

未来予想図

校長 新堀 栄

日差しは輝きを増し、風が清々しく心地よい季節となりました。木々の緑が色を増し、眩いほどの若葉をわたる風に何とも言えぬ心地よさと自然の活気を感じます。今の季節を色で表すとすると、『黄緑色』でしょうか。今年も、自身の通勤路では、大宮氷川参道のけやき並木が一斉に『黄緑色』になり、清々しさと活力を感じます。

先日、「こどもの日」を前にして、ある企業から小学生の「将来なりたい職業」の集計結果が発表されました。そこにはおよそ10年前には考えられなかった職業名が載っていました。男子の第4位に「ゲーム制作関連」、6位に「ユーチューバー」となっていたのです。

また偶然にも、先々週には、某テレビ局にて、「eスポーツを教える学校」という番組が放映されていました。eスポーツの“e”とは、「electronic/エレクトロニック」の“e”です。「electronic sports」とは、コンピューターゲーム(PCゲーム)のことであり、複数のプレイヤーで対戦するゲームを「競技」としてとらえ、e-sportsと称しているそうです。eスポーツは、戦略を考えるため、非常に頭を使います。さらに、ゲームを進めるためにコントローラーやキーボードを素早く動かす動作が必要となり、トッププレイヤーの指さばきは、まさに目にも止まらぬ速さです。当然上達するためには、日々、何時間もの練習と鍛錬が必要となり、ゲームの開発者がプログラミングする機能面を理解していることはもちろん、開発者でさえ予期していなかった技やスキルを練習で見出し、それを大会で披露するそうです。鍛錬することを考えれば、フィジカルスポーツのアスリートと同じとも言えなくもありません。驚くことに、世界のeスポーツ競技人口は、1億人以上とされています。また、賞金1億円を超える大会は世界中にたくさんあり、国内でも1億円を超える大会が開催されたそうです。番組では、日本初の給与制トッププロチームを紹介していました。彼らは、フルタイム勤務で給与制だということに驚きました。また、プロゲーマーのマイナス要素としては、一握りのトッププレイヤーしかプロになれないこと、周囲の理解をなかなか得られないこと、そして選手としての寿命が短いことを挙げていました。

平成23年度に内閣府が発表した「青少年のゲーム機等の利用環境実態調査」によると、日本の子どもたちのゲーム機の保有率は「89.2%」ですから、現在は、「90%」を優に超えていることでしょう。ゲームの普及率の高さと、コンピューター技術の日々の進化を考えると、ゲームをスポーツとして楽しむ人達が現れ、増えていくのも必然と言えます。

数年前に、イギリスのオックスフォード大学でAI(人工知能)などの研究を行うマイケル・A・オズボーン准教授が、今後、「人間が行う仕事の約半分が機械に奪われる」と衝撃的な予測をしましたが、そこでも、AI技術の情報を判断する能力は、既に人間を凌駕していて、ロボットやAIに置き換わる職業が網羅されていました。

これからの子ども達は、自身の方向性をしっかりと考えて、「人間にしかできない価値」を築くべきであり、それは「創造性」が必要な仕事だと思います。人の心を掴んだり、自分にしかできない価値をつくり出すような仕事はなくならないからです。オズボーン氏は、「ロボットやコンピューターは、芸術などのクリエイティブな作業には向いていません。となれば、人間は機械にできる仕事は機械に任せて、より高次元でクリエイティブなことに集中できるようになる」と語っています。

10年後の未来に夢を実現させるため、着実に「今」できることをやり遂げることが必要なことは言うまでもありません。

1年生、初めての給食

4月18日(水)から1年生の給食が始まりました。1年生は担任と給食の時間の約束を確認しながら、配膳・食事・後片付けの仕方を学びました。デザートイチゴなど、1年生は初めての給食をおいしそうに食べていました。

給食は栄養教諭が考えた献立を給食室において給食調理員がつくっています。また、給食委員会の児童がお昼の放送で献立の紹介をしたり、給食後、給食室前で片付けの手伝いを行ったりしています。子どもたちには給食に携わるたくさんの方々へ感謝するとともに、1年間給食をおいしくたくさん食べてほしいと思います。

3・4年生、校外学習

4月24日(火)4年生は北消防署を見学しました。消防車や消防署舎内を見学したり、防火衣を見たりして消防署の方から説明を受けながら、消防機関の働きなどについて理解を深めました。また、3年生は地域探検を行いました。加茂神社方面や吉野町方面を回りながら、地域の様子について調べました。

第1回小・中一貫合同研修会

4月26日(木)、宮原中学校にて「小・中一貫合同研修会」が行われました。宮原小学校・つばさ小学校・大宮別所小学校の教員が集まり、中学校での授業を参観しました。また、参観後、分科会を行い、小・中学校9年間を見通した平成30年度の取り組みについて4校で確認しました。5月12日(土)には「宮原中学校体育祭」が行われます。6年生による小・中合同種目の参加など、さらに連携を深めてまいります。

第1回いじめ対策委員会

宮原小学校では、今年度も「いじめを絶対に許さない、見過ごさない」を基本姿勢に、昨年度に引き続き、教職員一同「いじめ防止」に取り組んでまいります。4月18日(水)、PTA会長さん・副会長さん・民生児童委員さんをお迎えし、本校職員と「第1回いじめ対策委員会」を開催しました。今年度のいじめ防止基本方針を始め、具体的な取組等について説明及び確認を行いました。保護者や地域の皆様にも、本校の子どもたちを見守っていただくとともに、お気付きのことがございましたら、担任等にお話してください。よろしくお願いいたします。

保護者・地域の皆様へ お知らせ

学校安心メールの登録について

本校では、「さいたま市学校安心メール」システムを導入し、学校から災害、犯罪、不審者等の緊急情報の他、学校行事のお知らせ等を配信しております。また、登録をされていない方は、ぜひ登録していただきますようお願いいたします。不明な点がありましたら、担任、又は教頭までお問い合わせください。

また、「さいたま市学校安心メール」の全登録者に向けた配信試験を下記の通り行いますので、ご確認ください。

- ・配信日時 平成30年6月1日(金)午前中
- ・配信対象 さいたま安心メールの全登録者
- ・配信内容 さいたま市教育委員会からの配信試験

体罰・暴言等不適切な指導に関する調査票について

4月27日(金)、「体罰・暴言等不適切な指導に関する調査票」を配付しました。上記調査票の提出先に示しました提出箱(相談箱)は職員室前に設置していますので、ご利用ください。

授業参観・懇談会、見守り活動ありがとうございます

4月に行われました授業参観・懇談会では多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。また、今年度、役員になられました皆様には、ご協力をいただきますこと、ありがとうございます。さらに、地域の皆様、交通指導員・防犯ボランティアなどの皆様には、日頃より天候の悪い中でも、見守り活動等で大変お世話になり、感謝いたします。今年度も、子どもたちの見守りのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

5月8日(火)より「個人面談」が始まります。また5月26日(土)は「学校公開日」です。担任との有意義な話し合いや、子どもたちの学習や生活の様子を参観していただくなど、多くの皆様のご来校をお待ちしております。